

カジカガエル②

オス同士の縄張り争い①



①後ろのオス（白矢印）が手前の石を狙っているぞ。

6月22日



②ぴょんと跳んできて、どけー！と言わんばかりに鳴き始めた。



③下になったオスも負けじと鳴きながら抵抗！



⑤これで大きな石を独占できた。再びメスを呼ぶために鳴き始めた。戦いの跡が水の跡として石の上に残っている。

オス同士の縄張り争い②



①こちらでも大きい石を巡ってケンカが始まった！



②お互い鳴きながら睨み合い、一歩も譲らない様子。



③取っ組み合いが始まった！この直後、2匹とも石から落ちてしまった。



④水に落ちても戦いは続く。これでどうだ！と手で顔を押さえつける！



⑤勝った方がカメラ目線でドヤ顔で鳴き始めた。

④抵抗され、上になっていたオスは諦めてそっぽを向き、跳んでいった。右手を頭に乗せているのが面白い。

ようやくカジカガエルを観察できるようになったので、夜の川に足を突っ込みながら、石の上で鳴くカジカガエルのオスの様子を近くで見ていた。すると…あっ！別のオスが跳んできた！1つの石の上で2匹のオスが揉みくちゃになってケンカし始めたのだ。ケンカと言っても、ちょっと体をかぶせたり、手で払ったり、ぴよこぴよこべちべちしててじつに可愛い。結局、2匹とも水の中に落ちてしまったが、這い上がる時もお互いを牽制し合っていた。

カエルは、繁殖期になるとオスがメスを奪い合って激しくケンカする（蛙合戦という）。でも、カジカガエルのように、“場所を争う”のは他のカエルでは見ない気がする。溪流の石の上、しかも水面から上に出ている石だけ、という数が限られてしまっている環境で、少しでも良いステージで歌ってメスの気を引きたいというカジカガエルならではの事情で争いが起こっている。なんて面白いんだろう。他のカエルでもそうなのだが、蛙合戦っていつまでも見られるなあ！

カジカガエルの観察では、あえて人通りのあるところを選んだので（Vol.155参照）、「何してるんすか？」と通行人に話しかけられたりもした。「カエルを見てる」と正直に言ったら、何とも言えない苦笑いの表情を浮かべながら「ああ…」とだけ言って、その人は逃げるように去って行った（夜の川の中で座ってる男がいたらそりゃ怪しすぎる）。